



2021 年度活動目標

1. 成年後見制度利用促進事業（4市委託）

- ・委託事業の中で取り組んできた「相談」「広報・啓発」「制度の利用促進」「関係機関との連携」等を、今後「中核機関」の機能としてその役割を果たせるよう取り組みを進めます。
- ・4市における権利擁護支援の中核機関として、行政、関係機関、支援団体等との地域連携ネットワークづくりを図ります。
- ・専門職との連携により適正な後見人等の選任を図るとともに、受任後の後見人支援に努めます。

2. 法人後見活動

- ・成年後見制度利用を通し、自分らしく生きるという思いに寄り添い、ご本人の意思決定を支援する後見活動に努めます。
- ・複合的な課題や、頻回な訪問を要するなど専門職による個人受任が難しいケースなどを優先して受任します。

主な活動計画

1. 成年後見制度利用促進事業（4市委託）

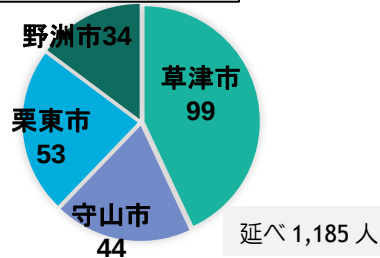
- ・高齢者・障害者の権利擁護に関する相談に対応し、関係機関等と連携し支援策の検討を図ります。
- ・成年後見制度の利用を必要とする本人、親族への丁寧な説明と円滑な申立て手続きを支援します。
- ・行政や関係機関、支援者と協力・連携し、支援のネットワークづくりに努めます。
- ・地域における権利擁護支援への意識の高揚と、支援機関や対象者に応じた広報の在り方について検討します。
- ・一般市民や福祉関係者などを対象とした講演会や研修会を開催します。
- ・身近な地域で、気軽に相談ができるよう出張相談会を開催します。
- ・高齢者・障がい者なんでも相談会を開催します。（会場：野洲市）

2. 法人後見活動

- ・本人に関わる支援者、関係者等と連携・協力し、本人の意思が反映された生活が送れるよう支援します。

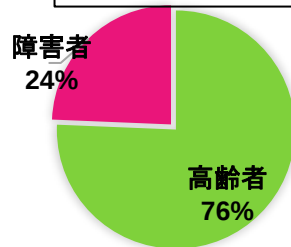
1. 相談支援の活動実績

市別相談実人員

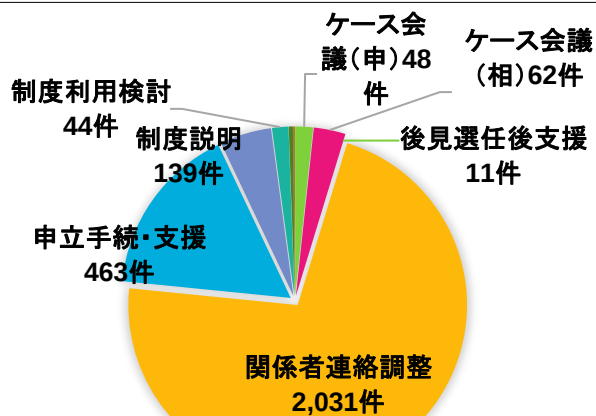


相談230件（人）のうち新規156件、継続支援74件、うち58件を家裁に申立てました。

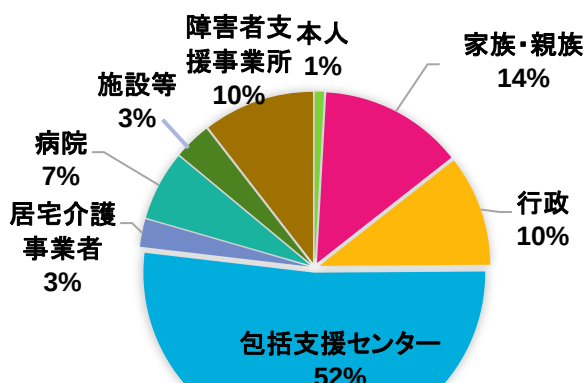
要支援者の種別



65歳以上の方は高齢者としています。



活動内容件数

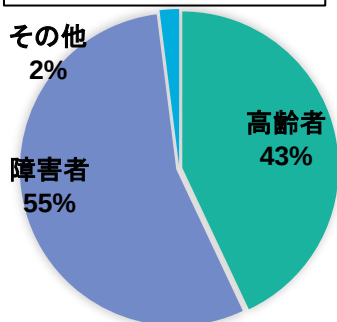


相談者内訳

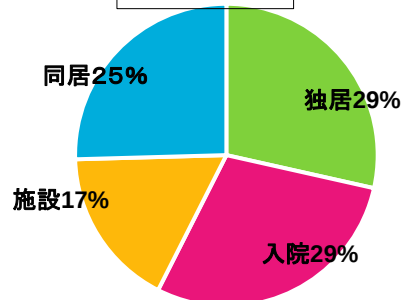
地域包括支援センターからの相談が増えています。

2. 法人後見活動（3月末受任75名）

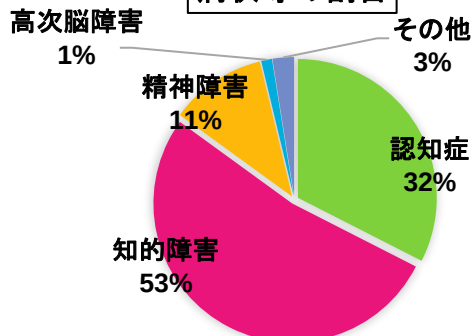
高齢者・障害者の割合



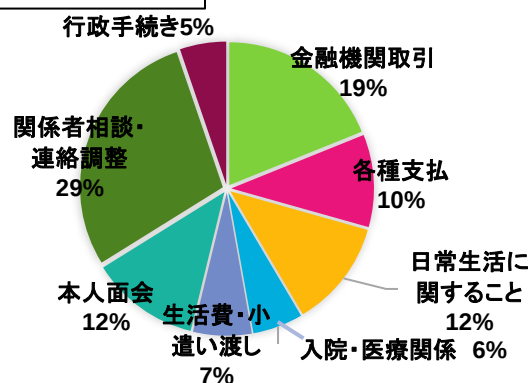
生活の状況



病状等の割合



主な後見業務



《湖南ネット懇》ができました

湖南圏域の成年後見制度ニーズに対応して、受任者である専門職の数が足りず受任調整は難しくなっていることをきっかけに、専門職団体の「弁護士会」「リーガルサポート」「ばあとなあ」と「もだま」が集まり、各団体の会員相互の顔が見えて気軽に相談し合い、各団体の枠に留まらない受任調整ができる関係づくりが大切という思いの中から生まれました。

運営委員会（会則のようなものではありませんが、みなさんの総意で運営します）での話し合いで、去る3月2日には、後見活動の事例報告会と関係者同士の交流会を開催しました。

4市行政職員、地域包括支援センター、社会福祉士・司法書士さん、事業所の方々ら23名の参加をいただきました。事例報告後のグループでの話し合いでは、各団体や個人で活動されている方々から、「それぞれ立場は違うが同じような悩みを抱えているのがわかった。これからも職種間の交流をしてほしい」などの意見が多くあり、この活動が成年後見制度に関わらず広く地域の高齢者・障害者の権利擁護を目的に、各分野の方々と繋がり様々なニーズに対応できる取組みの一助になればと考えています。



（交流会の様子）

後見活動日誌

「保護と自己決定」

もだまで法人後見の活動をするようになり4年経ちましたが、まだまだ悩むことが多く、「慣れる」という言葉は全く馴染まない仕事だと日々感じます。その中でも保護と自己決定のバランスについては、やはりとても悩むことが多いです。

私の担当している独居の方で、高齢になりADLが低下したため、自宅の入り口の段差の上がり降りが難しくなり、転倒の危険性が高まっている方がおられます。また、トイレに行くことができず、リハビリの交換も一人では困難なため、室内が不衛生になりつつあります。

施設入所の申し込みは以前からしており、数か所から入所の誘いがあったのですが、本人が土壇場になって「行かない」と言われるため、今まで入所を断らざるを得ませんでした。

先日また、ある施設から入所できるとの知らせがありましたが、やはり「行かない」との返答でした。本人の希望に添うのであれば、入所は諦めるしかないのかもしれませんが、本人の衛生面や転倒のリスクを鑑みると、本当に入所を断ることが本人にとっていいのか、とても悩みました。本人の思いと安全性、どちらもとても大切で、どちらかだけを選ぶことはできないと思いました。

このケースでは、支援者で相談をし、今まであまり関わりのなかった唯一の親族である本人の甥に相談したところ、甥が本人と話をしてくださることになり、そのことを本人に伝えると、「甥が心配してくれている」という事にたいそう喜ばれ、急に「入所する」という意向を示されました。「心配してくれている人がいる」という安心は本人にとって何よりも代えがたく、頑なな心を解きほぐしたのかもしれません。

私たちは表面化している課題だけを見るのではなく、奥底にある本人の思いにじっくり寄り添い、本人がなぜ不安なのか、どうすれば不安を解決できるのか、考えることが大切だと気づかされる出来事でした。

今後もまだまだ悩み続けますと思いますが、この気づきを大切に、本人が自分で決定できるための支援をしていきたいと思っています。

2021年度 出張相談会のご案内（年間開催日程）

成年後見制度のしくみや手続きの方法などについてのご相談をお受します。
お住まいの市域に関係なく、どこの会場でも相談いただけます。
予約は不要です。



	野洲会場		栗東会場		守山会場	
日	R3/7/28 (水)	R3/10/27 (水)	R3/8/23 (月)	R3/12/2 (木)	R3/9/24 (金)	R4/1/17 (月)
時間	13:30~16:00		13:30~16:00		13:30~16:00	
場所	野洲市役所 本館1階 相談室		栗東市役所会議室		守山市福祉保健センター (すこやかセンター) 3階 講習室	



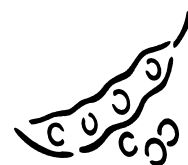
小林智子です

4月に入職しました小林智子と申します。今まで、デ
イサービスや特養など、高齢
者関係の仕事をしてきまし
た。もだまの仕事は、いろい
ろな分野にまたがっていて、
幅広い知識と経験が必要で
す。まだまだ分からないこと
の方が多いのですが、先輩方
に教えていただきながら、い
ろいろなことを勉強中です。
早く仕事を覚えるよう努力い
たしますので、どうぞよろし
くお願いいたします。

新任職員のかいりつ

もだまは、世界最大級のマメ科の植物です。

種子が海流に乗って移動することで分布を広げていきます。私たちもこの地域にしっかりと根を下ろし、身近な存在として成長していきたいと活動しています。



「もだま」の活動趣旨にご賛同いただける方を募集しています。
個人、団体を問わず皆様の入会を心よりお待ちしております。



会 員 募 集

●正会員年会費●

個人1口 3,000円
団体1口 10,000円

●賛助会員年会費●

個人1口 2,000円
団体1口 5,000円

※ご入会・ご支援の申込みは、所定の振込用紙がありますので事務局までご連絡下さい。

TEL: 077-598-0246 FAX: 077-598-0888 E-mail: modama.npo@triton.ocn.ne.jp